

雪の札幌でマレーシアを体感できる

「2026 さっぽろ雪まつり」会場にマレーシア公式ブースが登場

～食品販売・観光情報を発信、2 月 7 日には駐日マレーシア大使が来場予定～

マレーシア政府観光局

世界有数の冬の祭典として知られる第 76 回「2026 さっぽろ雪まつり」において、マレーシア大使館農務部およびマレーシア政府観光局は、2026 年 2 月 4 日（水）から 2 月 11 日（祝・水）までの期間、大通会場 5 丁目「道新 雪の広場」内に公式ブースを出店します。会場では、マレーシアの食品販売や観光パンフレットの配布を通じて、南国マレーシアの魅力を札幌から発信します。

雪まつりと歩んできたマレーシアの長い関わり

マレーシアは、これまでも「さっぽろ雪まつり」において、国際雪像コンクール出場、ブース出展や大雪像制作などを通じ、長年にわたり本イベントに参加してきました。国際色豊かな雪まつりの舞台は、マレーシアにとって日本国内における重要な情報発信の場であり、近年は公式ブースを中心に、食や観光を切り口とした交流を継続しています。

食品と観光で伝えるマレーシアの魅力

会場のマレーシア公式ブースでは、スナック菓子を中心としたマレーシア食品の販売を予定しているほか、観光パンフレットの配布を行います。雪景色が広がる札幌の中心で、南国マレーシアの食文化や観光の魅力に触れていただける機会となります。



昨年のブースの様子

6 日は業界セミナーを開催、7 日はマレーシア大使が会場を訪問予定

2 月 6 日（金）は、市内セミナー会場において、旅行業界関係者向けのセミナーを開催、マレーシアの最新情報をご提供いたします。また 2 月 7 日（土）には、シャフリル・エフェンディ・アブドゥル・ガーニー駐日マレーシア大使が会場を訪問する予定です。日本とマレーシアの友好関係と、観光・文化交流の発信の場となることが期待されています。

※会場訪問は、天候や公務の都合により、予定が変更となる場合があります。

【マレーシア政府観光局】 マレーシア観光芸術文化省に帰属し、国内外においてマレーシアへの観光誘致を行うことに焦点を絞った政府機関です。今年は「マレーシア観光年 2026」、世界中からより多くの訪問者を迎えるべく、プロモーション活動を行っています。最新情報は、マレーシア政府観光局の[公式ホームページ](https://www.malaysia.travel)、[Facebook](#)、[Instagram](#)、[X](#)、[YouTube](#) をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ・取材申し込み】 マレーシア政府観光局

東京支局／久保田 TEL：03-3501-8691、MAIL：mtpbtkyo@tourism.gov.my または、マレーシア政府観光局広報事務局（株）OfficeMR 内 担当：前田 03-3301-8088、malaysia_pr@office-mr.jp